

コシヒカリの田植完了



写真の向こうは、京都府と兵庫県篠山市の堺に位置し。由良川水系の最上流、きれいな水と空気に恵まれたほたるの里での田植作業。4月29日(日)、4月30日(月)そして今日5月1日(月)午前中で完了。コシヒカリ530aの田植が完了しました。オペレータ2人、苗運搬2人、苗箱洗い2人、段取り役1人、総勢7人で朝7時からノンストップで田植え機を稼働、田植え機も8条植え、最高の機械と最高のスタッフで順調に完了しました。

これだけのスタッフは、法人でなければ不可能かと自負しております。また、農法としては、化学肥料を控え、有機肥料を主体に栽培しているコシヒカリ、京都府の「エコファーマー認定」を受け、消費者様のことを考え、安心・安全なお米を作ろうと一生懸命頑張っております。このコシヒカリの販売先は、先ず会員様の保有米として確保、お客様に、玄米30kg、20kg、白米(玄米30kg白米にしたもの)、白米5kgのご注文をお聞きし販売させていただいております。又、京丹波の道の駅「味夢の里」に白米の2kg入り袋を年間を通して出店させていただいております。今、田植え作業をしたコシヒカリは9月の下旬に稲刈りをし、10月初旬には、新米として出来上がる予定です。



きのこごはん

京丹波の道の駅「味夢の里」に出店させていただいております「きのこごはん」、買っていただける数量が一定しません。早く完売する日もあれば、残る日もあります。儲け度外視で販売しておりますが、完売すれば大喜び、売れ残れば、がっかりの日々です。大勢のお客様に知っていただくためには、品切れになっては、申し訳ない、進歩がない。売れ残りを気にしていたら駄目である。一度食べていただいたら美味しいのは、間違いございません。皆様に知っていただくために**5月3日(水)午前10時から試食がなくなるまで**、京丹波の道の駅「味夢の里」で若い女性？の売り子お二人にお願いし、黄色い声で販売させていただく予定です。よろしくお願い申し上げます。

農事組合法人京丹波ほたるの里の「きのこごはん」が人気絶頂になり、限定販売するぐらいになるような大きな夢を抱いて、女性部(加工グループ)が頑張っております。よろしくお願い申し上げます。